

133000JL35BQ02

JF



takagi

蛇口一体型浄水器 みず工房

取扱説明書

みず工房クリーン2ホール水栓
(JL3シリーズ)

■アフターサービスについて

本商品に関する事柄は、当社までお気軽にお問い合わせください。

- 水栓の修理や設置
- 破損した部品の交換
- 浄水器や浄水カートリッジに関するお問い合わせ
- その他お問い合わせ

タカギ・コミュニケーションセンター

みずはよい水

通話料
無料

0120-328-413

電話受付:24時間(年中無休)
<http://www.takagi.co.jp/>

株式会社 タカギ

このたびは、タカギの蛇口一体型浄水器みず工房シリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書と保証書の内容をよくお読みのうえ、正しく使用してください。その後大切に保管し、わからないときは再読してください。



■ 安全上のご注意	p.1	はじめに
■ 各部の名称・特徴	p.10	使い方
■ 使い方	p.11	
初めてお使いいただく前に	p.11	
適温調節	p.11	
水栓の使用方法	p.12	
浄水器部の使用方法	p.13	
水形、浄水/原水の切り替え方	p.14	
浄水カートリッジの交換	p.15	お手入れ
浄水カートリッジの交換方法	p.16	
使用済み浄水カートリッジの処分について	p.16	
■ 凍結予防について	p.17	
通常仕様の凍結予防	p.17	
寒冷地仕様の凍結予防	p.17	
■ お掃除・お手入れの仕方	p.19	
お掃除・お手入れについて	p.19	こんなときは
吐水部、ストレーナーのお掃除	p.21	
吐水部のお掃除の仕方	p.21	
ストレーナーのお掃除の仕方	p.24	
表示窓のお掃除の仕方	p.26	
定期的な点検	p.27	
■ 故障かな?と思ったら	p.28	
緊急時の水の止め方	p.28	その他
お問い合わせの前に	p.28	
■ 分解図	p.31	
■ 補修部品	p.32	
■ 製品の点検・交換スケジュール	p.33	
■ 商品仕様	p.33	
■ 保証書	p.34	

安全上のご注意









はじめに

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。







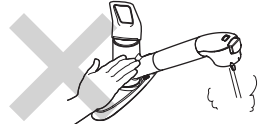


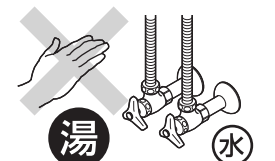


- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。
- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定されている内容を示しています。
 注意	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定されている内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



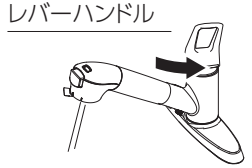
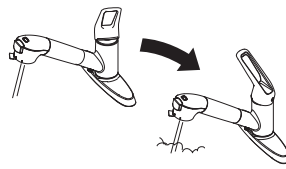




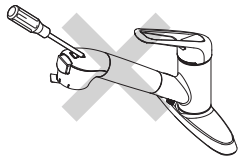
●お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



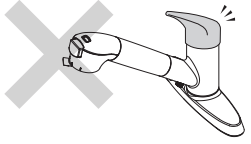




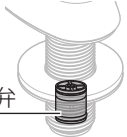


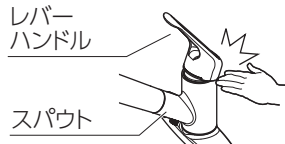

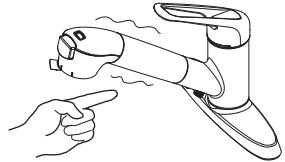
	 記号は、してはいけない「禁止」行為であることを示しています。
	 記号は、触れてはいけない「接触禁止」を示しています。
	 記号は、してはいけない「分解・改造禁止」を示しています。
	 記号は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

はじめに

 警告 けがをするおそれがあります	
 接触禁止	<p>メッキ面が剥がれた場合は、剥がれた所を触らずに修理を依頼してください。(メッキ部品に鋭利な物や硬い物を当てるとそこから腐食などが進行しメッキ面が剥がれ、けがをするおそれがあります)</p>  <p style="text-align: right;">あぶない!</p>
 警告 やけど・けがをするおそれがあります	
 禁止	<p>小さなお子様だけでのご使用は避けてください。 やけど・けがをするおそれがあります。</p> 
 警告 やけどをするおそれがあります	
	<p>水栓に向かって左側には直接触らないでください。 給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p> 
 接触禁止	<p>高温の湯を使う場合または長時間湯を流し続けるとグリップが熱くなり、やけどをするおそれがあります。 直接触らないでください。</p>  <p style="text-align: right;">グリップ</p>
	<p>湯側の配管には直接触らないでください。やけどをするおそれがあります。</p>  <p style="text-align: right;">湯 水</p>
 必ず実行	<p>湯をご使用の場合は60℃以下で使用してください。</p>  <p style="text-align: right;">60℃以下</p>

安全上のご注意

 警告 やけどをするおそれがあります(つづき)	
 必ず実行	高温の湯を使用したあと、次に使用する際に高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。 必ずレバーハンドルを水側に戻し、高温の湯が出なくなるまで吐水してください。 
	湯を使うときは、必ず水側から吐水し、ゆっくり湯側に回して温度を調節してください。 
	浄水器部を掃除する際は、レバーハンドルで止水し、グリップが熱くないことを確認してください。 
正常な温度調節を行うために、給湯圧力を給水圧力より低くするか、同圧にしてください。給湯圧力を加圧する場合も同様です。	
 警告 やけどや水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります	
 禁止	水抜き栓は水抜き以外の目的で開けないでください。水抜きをする場合は、事前に湯側で吐水して、高温の湯が出ないことを確認してから水抜きを行ってください。 
 警告 けがや水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります	
 分解・改造禁止	分解はp.19～p.27「お掃除・お手入れの仕方」で記載された項目以外はしないでください。故障や水漏れの原因になります。 

 警告 けがや水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります(つづき)	
 分解・改造禁止	この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取りはずしなどの改造はしないでください。故障や水漏れの原因になります。 
 必ず実行	長期にわたるご使用により、部品が劣化・摩耗などで破損する可能性があります。 定期的に(2回以上/年)キャビネット内や点検口内など、配管周りのガタツキや水漏れがないか確認してください。  <p>ガタツキ・水漏れ 確認!</p>
 警告 逆流するおそれがあります	
 必ず実行	逆止弁(パイプ用ニップル内)は、3～5年毎に交換をしてください。(寒冷地仕様を除く)  <p>逆止弁</p>
 注意 けがをするおそれがあります	
 接触禁止	レバーハンドルとスパウトの間に指をはさみ、けがをするおそれがあります。  <p>レバーハンドル スパウト</p>
 必ず実行	ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やメッキ部品の表面が割れ、けがをするおそれがあります。 万一、部品の破損やメッキ部品の割れを発見した場合は、修理を依頼してください。 

安全上のご注意

⚠️ 注意 水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

浄水カートリッジ以外の消耗品も、定期的な交換が必要です。
※シリーズによって部品の形状は異なります。



必ず実行

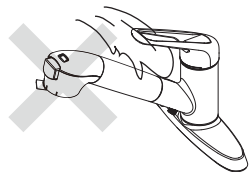
レバーハンドル 	逆止弁(水側・湯側) 	浄水器部 
	セラミックバルブ 	スクリーンセット 
ベースパッキン 	Vパッキン 	

※詳しくはp.31「分解図」、p.32「補修部品」ならびにp.33「製品の点検、交換スケジュール」を参照してください。



水かけ禁止

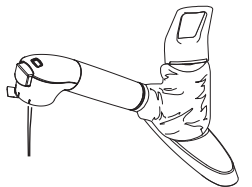
本体部に向けて水をかけないでください。流し台の下に漏れることがあります。



必ず実行

凍結が予想される際は、室温を下げないようにして水栓を布などの保温効果のあるもので包むか、水栓から少量の水を流し続けてください。

※p.17～p.18「凍結予防について」を参照してください。



レバーハンドルを勢いよく閉めると、配管を破損し、水漏れを起こすことがあります。ゆっくり操作してください。

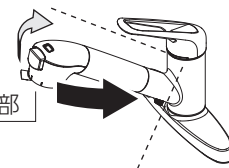


⚠️ 注意 水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります(つづき)

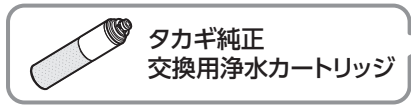


必ず実行

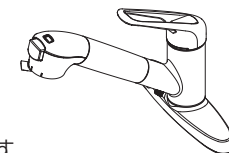
この水栓は、構造上左右に可動します。シンクより吐水部がはみ出す場合がありますので、ご使用の際は吐水部の位置を確認してから水を出してください。吐水部



交換用浄水カートリッジは必ず純正のものを使用してください。



※浄水カートリッジの種類により、形状は異なります。



⚠️ 注意 家財などを破損するおそれがあります(ディスポーザー設置の方)



必ず実行

ディスポーザーをご使用の際は、「原水」で水形を「ストレート」にして、レバーハンドルを水側いっぱいまで回して使用してください。

「浄水」や「シャワー」、「温水」でディスポーザーを使用すると、流量不足により粉砕物が配管に詰まる可能性があります。

※上記に加え、「浄水」で使用の場合、浄水カートリッジの交換時期が早まります。

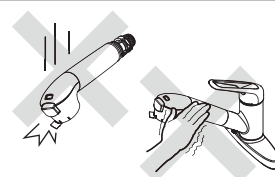


⚠️ 注意 故障や水漏れの原因になります



禁止

浄水器部を落としたり、浄水器部や本体部に強い力や衝撃を与えたりしないでください。



安全上のご注意

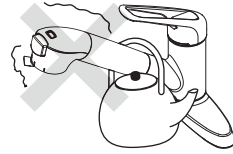
はじめてに

⚠️ 注意 故障や水漏れの原因になります(つづき)

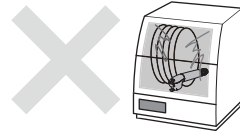


禁止

浄水器部やレバーハンドルに重い物を下げたり、力をかけて回したりしないでください。部品の破損の原因になります。



浄水器部を取りはずし、食器洗い乾燥機などで洗わないでください。



⚠️ 注意 故障の原因になります

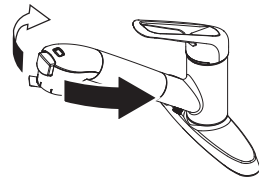


必ず実行

給湯温度は60℃以下で使用してください。60℃を超える高温で使用すると、製品の破損や変形により、機能を損なうおそれがあります。



可動部分が固くて動きが悪い場合は、水アカの固着や潤滑剤切れの可能性があり。そのまま放置すると故障の原因になりますので、修理を依頼してください。



⚠️ 注意 体調を損なうおそれがあります



必ず実行

水道水の飲用基準に適合した水を使用してください。



⚠️ 注意 体調を損なうおそれがあります(つづき)

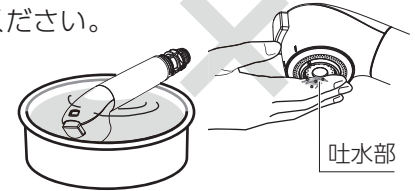


禁止

浄水は汲み置きしないでください。水道水中の残留塩素が除去されているので、浄水中での雑菌の繁殖が早まります。



吐水部を汚れた手で触れたり、浄水器部を水没させたりしないでください。雑菌が増えやすくなります。



必ず実行

2日以上使用しなかった場合は20秒以上浄水を流してから使用してください。



⚠️ 注意 浄水能力が低下します

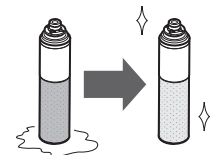


必ず実行

浄水は水側でご使用ください。浄水器に湯を通水すると、一時的に活性炭に吸着された成分(においなど)が流れ出る可能性があります。浄水した湯を使用する場合は一度沸騰させてください。



交換時期を経過した浄水カートリッジは、必ず交換もしくは取りはずしてください。



はじめてに

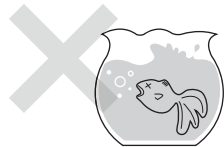
安全上のご注意

各部の名称・特徴

⚠️ 注意 魚などが死ぬ原因になります



浄水を魚などの飼育水には使用しないでください。
水質、環境などが変わり、魚などが死ぬ原因になることがあります。

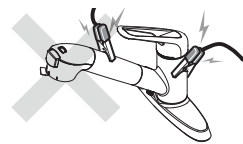


寒冷地仕様

⚠️ 注意 家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります



解氷機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。水栓が通電による発熱で破損するおそれがあります。

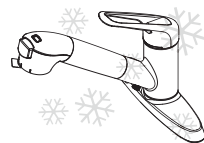


⚠️ 注意 故障の原因になります

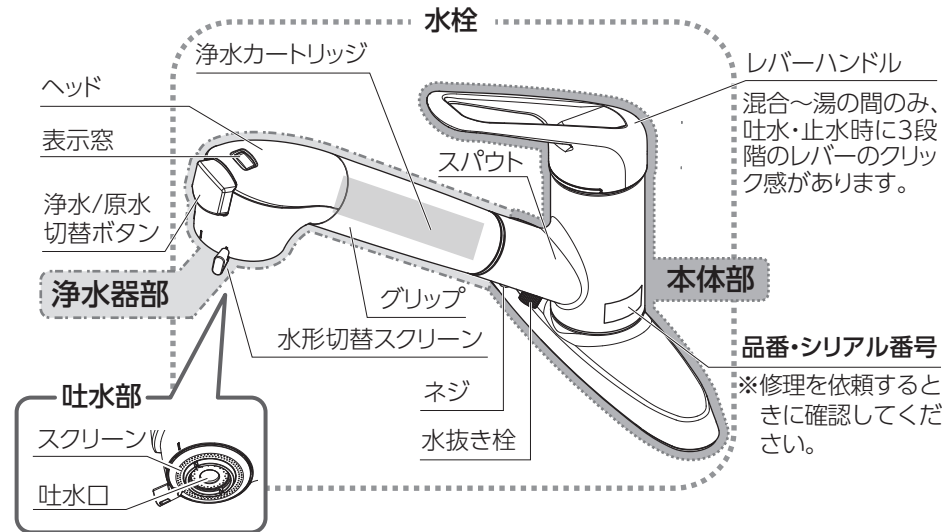


必ず実行

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、p.17～p.18「凍結予防について」を参照し、確実に実施してください。



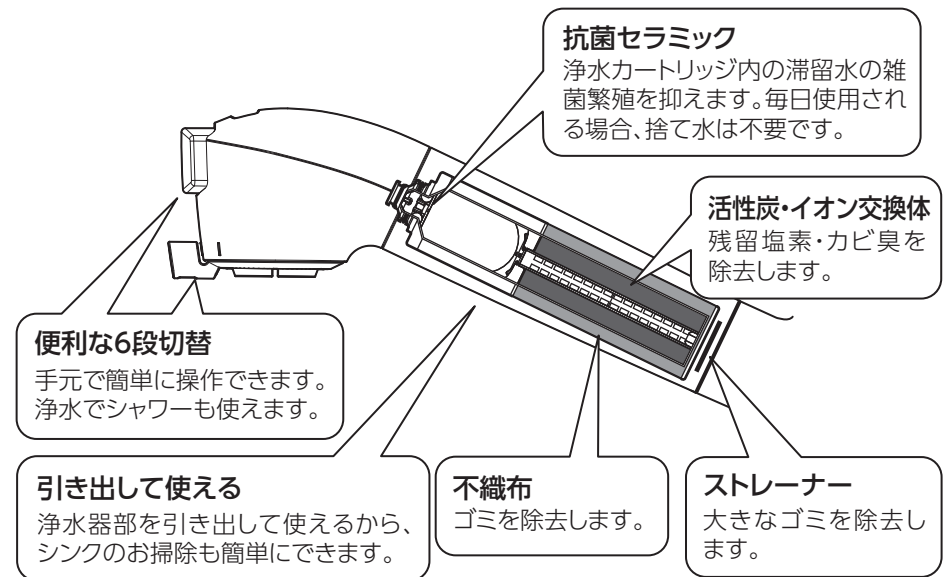
各部の名称



混合～湯の間のみ、吐水・止水時に3段階のレバーのクリック感があります。

※修理を依頼するときに確認してください。

特徴



便利な6段切替
手元で簡単に操作できます。浄水でシャワーも使えます。

引き出して使える
浄水器部を引き出して使えるから、シンクのお掃除も簡単にできます。

不織布
ゴミを除去します。

ストレーナー
大きなゴミを除去します。

※浄水カートリッジの種類により、形状は異なります。

使い方

初めてお使いいただく前に

- ・浄水カートリッジを取り付ける前に、水道水の濁りがなくなるまで水を流してください。
- ・正常に吐水することをご確認いただき、吐水部、ストレーナーの掃除をしてください。(p.21~p.25「お掃除・お手入れの仕方」を参照してください)

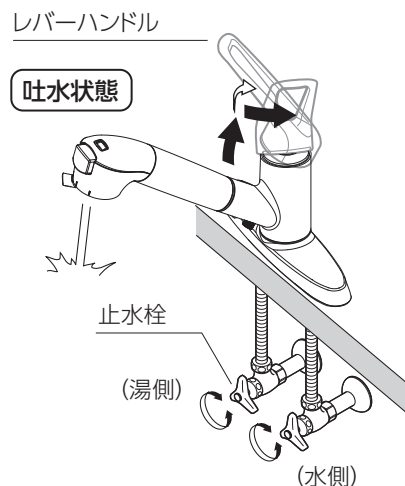
⚠ 注意

配管中のゴミやサビなどが流れ出て、浄水カートリッジが目詰まりしたり、吐水口やストレーナーが詰まったりするなど、正常に吐水しない場合があります。

適温調節

調節の仕方

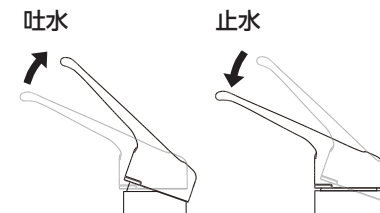
使用時、水側全開および湯側全開のときの吐水量が最適となるように、水側・湯側の2つの止水栓を調節してください。



水栓の使用方法

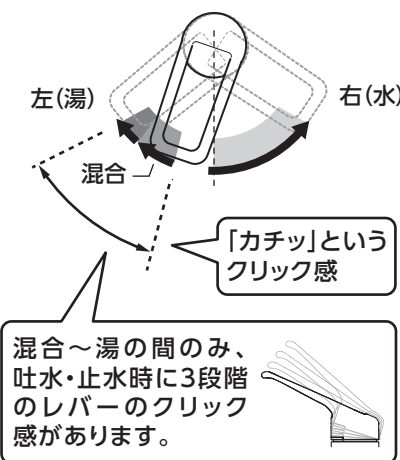
吐水・止水・流量調節

レバーハンドルを上げると吐水、下げると止水します。



温度調節

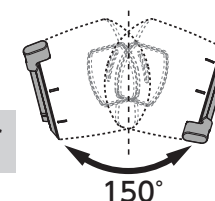
レバーハンドルを向かって右へ回せば水に、左へ回すと次第に温度が上がります。左側いっぱいに戻すと、最高温度になります。レバー中央位置では、水が出ることで、気づかずにお湯が出ることを防ぎます。(ムダなお湯を使わないための機構です)



吐水角度の調節

浄水器部は150°回転します。お好みの角度でご使用ください。

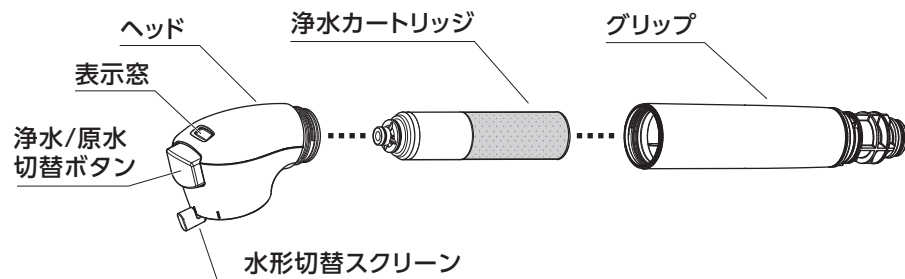
※横向きに近い状態で水を出し過ぎると、水がシンクの外に飛び出すおそれがあります。



使い方

浄水器部の使用方法

各部の名称



水形、浄水/原水の切り替え方

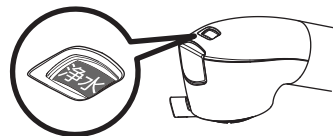
各部の名称



浄水/原水の切り替え方

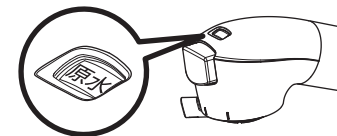
浄水カートリッジを入れることで浄水/原水の切り替えができます。

浄水の場合、表示窓に「浄水」と表示されます。



※浄水カートリッジが入っていないと浄水表示になりません。

原水の場合、表示窓に「原水」と表示されます。

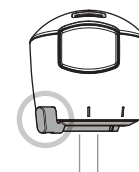


水形の切り替え方

水形切替スクリーンをマークの位置まで動かすと水形が変わります。

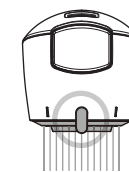
■ ストレート

水筒やボトル、空き瓶の洗浄などに便利です。



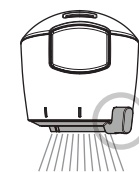
■ シャワー

たっぷりシャワーで食器洗いや野菜を洗うのに便利です。



■ クリーンシャワー

シャワーに比べて流量が約10%節約できます。勢いもあり、食器の頑固な汚れや、シンクのお掃除などに大活躍します。



⚠ 注意

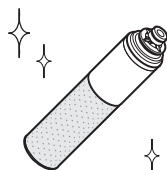
水形切替スクリーンを中途半端な位置で止めると水形不良の原因となります。



使い方

浄水カートリッジの交換

きれいな水をいつでもお使いいただけるよう、浄水カートリッジは定期的に交換してください。



交換サイクルの目安		
交換サイクル	推奨家族人数	浄水使用量の目安 (1日あたりの使用量)
2か月	5人以上	20L
3か月	3~4人	13L
4か月	1~2人	10L

※浄水カートリッジの種類により、形状は異なります。

※以下のような場合は交換サイクルの目安に関係なく浄水カートリッジを交換してください。

- 浄水量が少なくなった。
- においがするようになった。

○浄水カートリッジの目詰まりについて...

水道水は一年中一定の水質状態を保っているわけではないため、水質の変化によって浄水カートリッジの目詰まりが早くなる場合があります。浄水の水の出が悪くなった場合は、早めの交換をお勧めします。また、タカギは「原水」を通水することで、浄水カートリッジ表面に溜まった微細なゴミを洗い流す「自動クリーニング」機能を搭載しています。食器洗いなどの水仕事は「原水」を使用するなど、浄水 / 原水をうまく使い分けていただくことで、目詰まりが起こりにくくなります。

浄水カートリッジの交換サイクルの変更・ご相談について

蛇口一体型浄水器に関するご不明な点や浄水カートリッジの交換時期の変更をご希望のお客様は下記の連絡先へお気軽にご連絡ください。

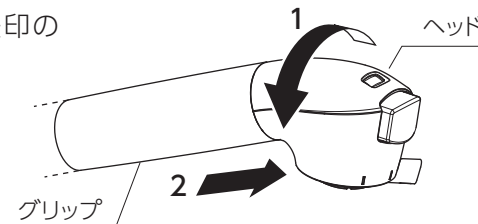
タカギ・コミュニケーションセンター ミズはよい水

通話料 無料 **0120-328-413**

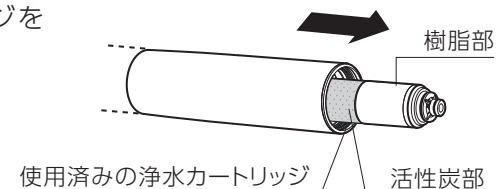
電話受付:24時間(年中無休)
<http://www.takagi.co.jp/>

浄水カートリッジの交換方法

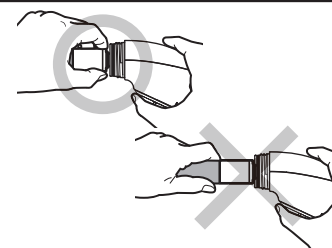
- ①グリップを固定してヘッドを矢印の方向に回してはずします。



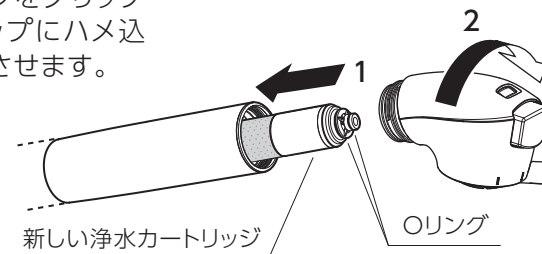
- ②使用済みの浄水カートリッジを取り出します。



ヘッドをはずす際に、浄水カートリッジと一緒に出てきた場合は、浄水カートリッジの樹脂部を持ってまっすぐ引き抜いてください。活性炭部を持って引き抜くと樹脂部と分離して浄水カートリッジが破損し、浄水カートリッジの取り替えができなくなるおそれがありますので注意してください。



- ③新しい浄水カートリッジをグリップに入れ、ヘッドをグリップにハメ込み、矢印の方向へ回転させます。



使用済み浄水カートリッジの処分について

使用済みの浄水カートリッジは、各自自治体の区分に従い、プラスチックゴミとして処分してください。

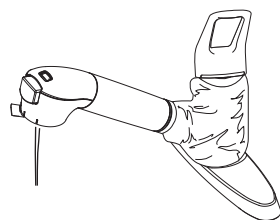
凍結予防について

- 水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因となりますので注意してください。
- 凍結による破損は保証期間内でも有償修理となります。
- 凍結のおそれがある場合は水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。氷点下になる場合は、次の処置を行ってください。

通常仕様の凍結予防

以下の処置を行うと凍結を予防できる場合があります。

- できるだけ室温を下げないようにして、水栓を布などの保温効果のあるもので包む。
- レバーハンドル位置を混合域にし、水栓から少量の水を流し続ける。
※レバー位置はp.12「水栓の使用方法」を参照してください。

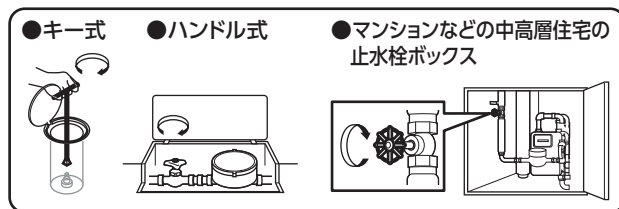


寒冷地仕様の凍結予防

水抜きの方法

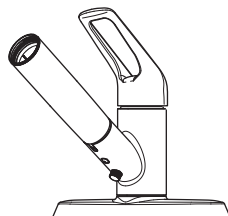
①配管部の止水栓などにより通水を止めて、水抜きを行います。

※レバーハンドルを上げ左右に動かし、水側・湯側どちらも止水していることを確認してください。



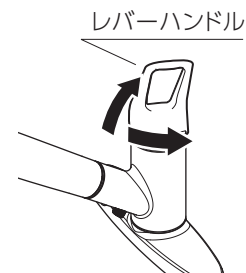
②ヘッドをはずしてください。(浄水カートリッジが入っている場合はヘッドといっしょに取りはずしてください)

ヘッドの取りはずし方はp.16「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください。



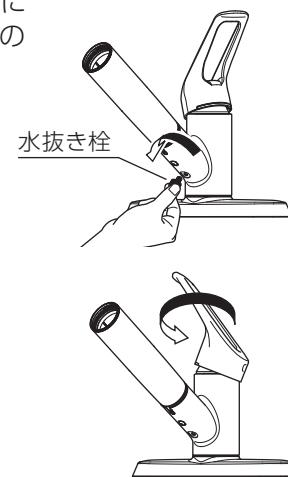
水抜きの仕方(つづき)

③レバーハンドルを上げ、水側いっぱいに戻します。

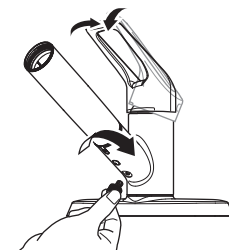


④水抜き栓を図のようにはずし、水栓の水を十分に抜いたあと、レバーハンドルを湯側にして湯側の水を十分に抜いてください。

- ※水抜き栓の紛失にご注意ください。
- ※このとき水抜き穴から水が出てきます。ふきんや受け皿などで受けてください。



⑤水が完全になくなったら、図のように水抜き栓を取り付けます。その後、レバーハンドルを中央止水状態にし、ヘッドを取り付けてください。



⑥再使用時に配管部の止水栓などにより通水を再開し、水漏れがないことを確認してください。

お掃除・お手入れの仕方

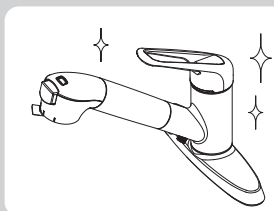
お掃除・お手入れについて

水栓をいつまでも美しく快適に使用するために、日頃からお掃除・お手入れを行ってください。

水栓の汚れは柔らかい布を水で濡らし、固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。

水栓をきれいに保つためのコツ

水仕事が終わったあと、水栓に水滴を残したままにしておくと水道水中のミネラル分(カルシウム、マグネシウムなど)やホコリが乾燥し、水アカとなって付着してしまふことがあります。一日の水仕事のあとに、乾いた布などで水滴を拭き取ることできれいな状態を維持できます。



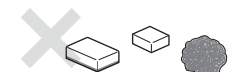
⚠️ 注意 水栓の故障や傷つく原因になります

磨く場合には清潔な柔らかい布で拭いてください。金属たわしやナイロンたわし、クレンザー、メラミンスポンジなどは使わないでください。



クレンザー 汚れた布巾

※メッキ表面が傷つき、製品の破損や故障の原因になります。
メッキ表面が傷つくと傷に汚れがたまり、それまで以上に汚れ易くなる可能性があります。

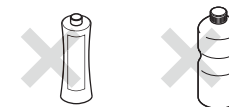


ナイロンたわし
メラミンスポンジ
金属たわし



禁止

洗剤(酸性・アルカリ性)、油、ワックス、シンナー、ベンジン、漂白剤などを使用すると、薬品が水栓を侵し、破損や故障の原因となるおそれがあります。使用しないでください。

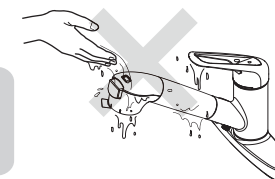


酸性洗剤
アルカリ性洗剤 漂白剤

※間違えて使用した場合は、柔らかい布を水で濡らし固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。

⚠️ 注意 故障や水漏れの原因になります

浄水器部やレバーを丸洗いしたり、直接水をかけたりしないでください。

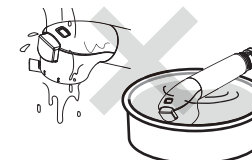


泡がついた場合は、柔らかい布を水で濡らし固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。



禁止

切替表示部は完全に密閉されていない為、水が浸入します。浄水器部に直接水をかけたり、水没させたりしないでください。

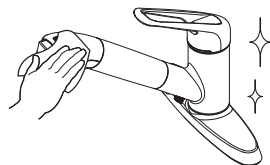


⚠️ 注意 水栓が傷つく原因になります



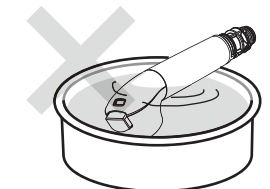
必ず実行

水栓を拭くときは、必ずやわらかい布をご使用ください。



禁止

浄水器部を水や漂白剤などに漬けないでください。付着した汚れが通水部に浸入したり、メッキ部分が破損したりするおそれがあります。



お掃除・お手入れの仕方

吐水部、ストレーナーのお掃除

浄水器吐水部やグリップのストレーナーおよび各接続部は水アカなどで目詰まりを起こしたり、動きが悪くなったりすることがあります。機能低下を防止するため、定期的にお掃除を行ってください。

※p.19～p.27「お掃除・お手入れの仕方」を参照してください。

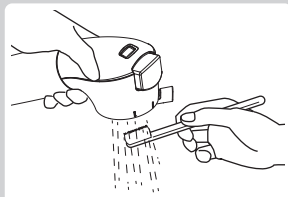
※お掃除の際は、小さな部品の紛失・組み忘れに注意してください。

吐水部のお掃除の仕方

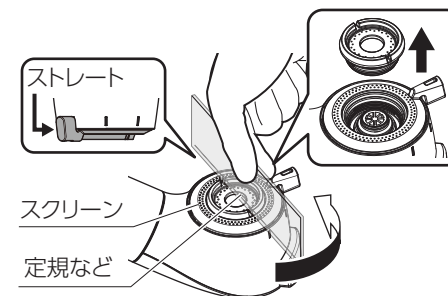
シャワーの出方が乱れたり、吐水口の網が汚れたりした場合は、以下の手順で吐水部のお掃除を行ってください。

日頃のお手入れは…

「原水」で水を少量流しながら、吐水部を清潔な歯ブラシなどでこすり、汚れを洗い流してください。歯ブラシでこする際は、吐水部の穴の汚れをかき出すようにしてください。最後に清潔な乾いた布で水滴を拭きとってください。



- ①水形切替スクリーンを「ストレート」に合わせ、吐水口にある凹部に定規もしくはティースプーンの柄などをあて、図のように回してはずします。

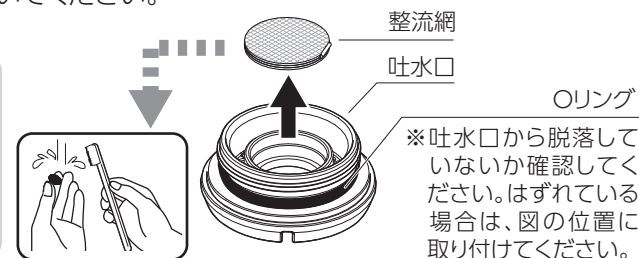


- ②図のように吐水口から整流網をはずし、汚れを歯ブラシなどでこすり洗いをして取り除いてください。

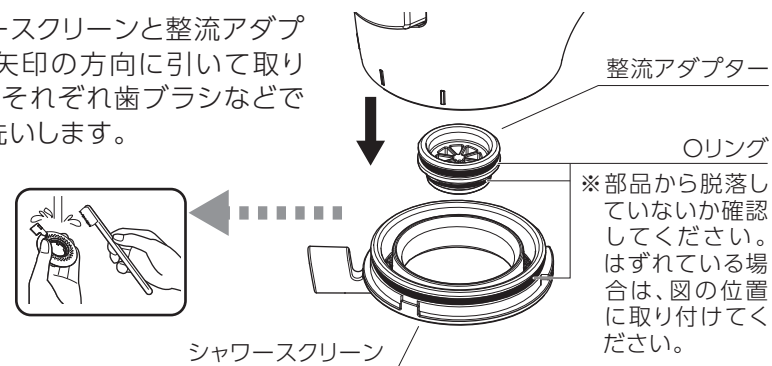
※整流網を変形させないように注意してください。

⚠ 注意

けがをするおそれがあります
整流網のフチに注意してください。



- ③シャワースクリーンと整流アダプターを矢印の方向に引いて取りはずし、それぞれ歯ブラシなどでこすり洗います。

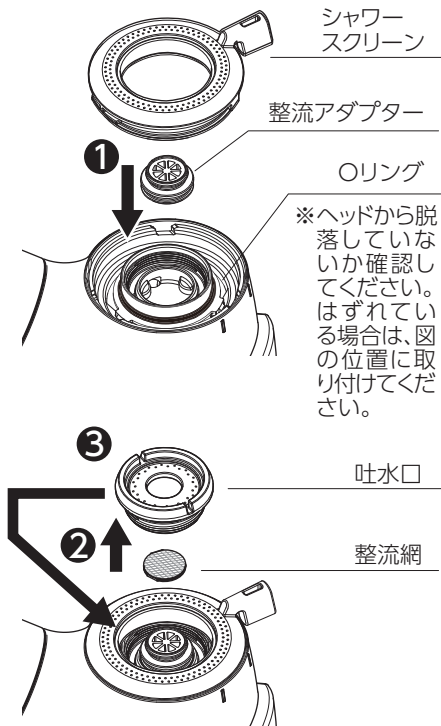


お掃除・お手入れの仕方

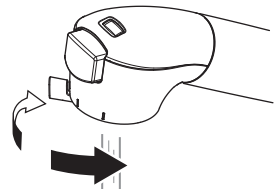
吐水部のお掃除の仕方(つづき)

④お掃除のあとは、以下の手順で組み立ててください。

- ① 整流アダプターとシャワースクリーンをヘッドに取り付ける。
- ② 吐水口に整流網を取り付ける。
- ③ シャワースクリーンに吐水口を回して取り付ける。

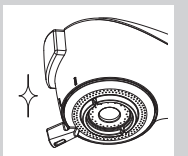


⑤スクリーンを組み立てたあとは、切り替えがスムーズに行えるか、切り替えたときに水形がきれいに出ているか確認してください。



⚠ 注意 体調を損なうおそれがあります

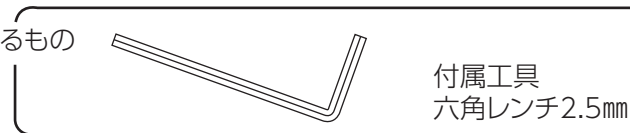
吐水部は常に清潔な状態を保つよう心がけてください。汚れが付着した場合は速やかに清掃してください。
※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなります。



ストレーナーのお掃除の仕方

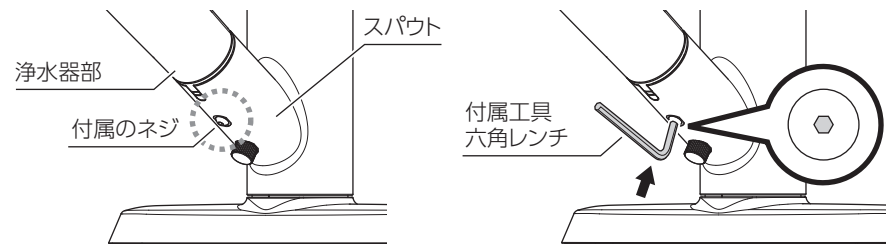
レバーハンドルを閉じた状態で、付属工具の六角レンチを使用して浄水器部を取りはずします。

用意するもの

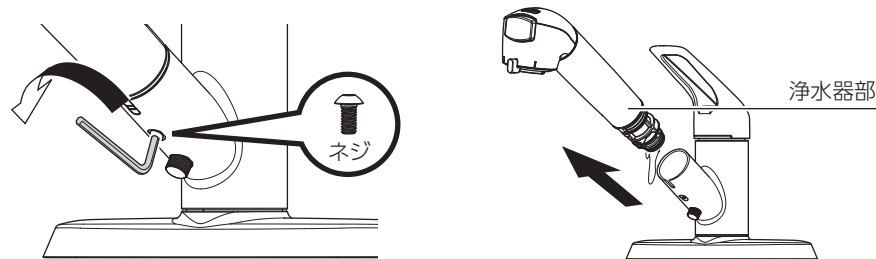


付属工具
六角レンチ2.5mm

- ①スパウト下部のネジに付属工具の六角レンチを差し込みます。
※付属のネジのネジ穴をなめないよう気をつけてください。
※付属の六角レンチで取りはずす際、本体部などに当たらないように気をつけてください。
※ネジの紛失や六角レンチの落下などにご注意ください。



- ②差し込んだ付属工具の六角レンチを矢印の方向に回してネジをはずし、浄水器部を取りはずします。



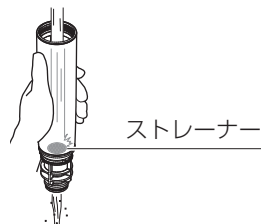
はずした浄水器部から少量の水が漏れます。ふきんや受け皿などで受けてください。

お掃除・お手入れの仕方

ストレーナーのお掃除の仕方(つづき)

③浄水器部からヘッド、浄水カートリッジを取りはずします。
(P.16「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください)

④グリップに水を流し、ゴミ・水アカなどを取り除きます。



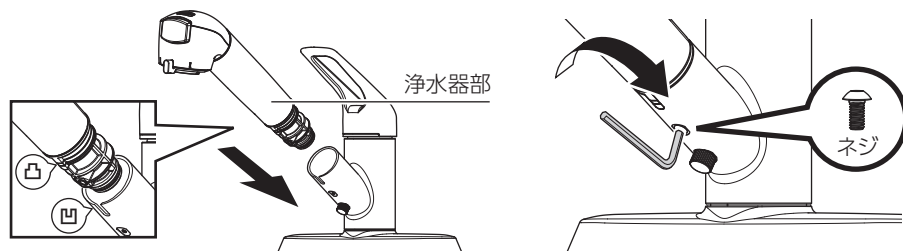
⑤はずした逆の手順で組み立てます。
浄水器部の凸とスパウトの凹が合うように差し込み、付属工具の六角レンチでネジを十分に締め込みます。



注意

水漏れの原因となります

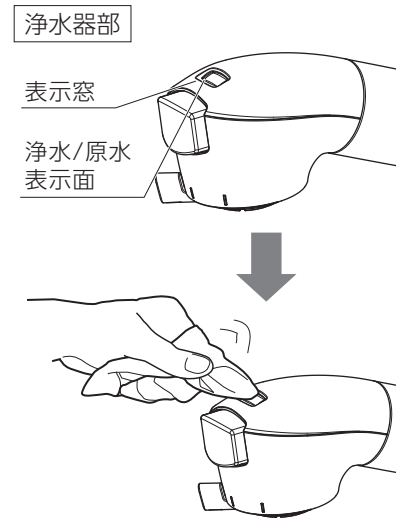
浄水器部をスパウトに取り付ける際は、ネジをしっかり締め込んでください。



表示窓のお掃除の仕方

水で濡らし、硬く絞った柔らかい布や綿棒などで浄水/原水表示面を拭いてください。

※浄水/原水表示面を強くこすり過ぎると、表面に傷が入ることがありますので注意してください。



お掃除・お手入れの仕方

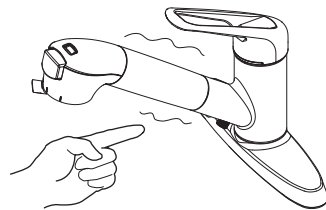
故障かな?と思ったら

定期的な点検

浄水器を安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をしてください。

●浄水器のガタツキ

ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やメッキ部品の表面が割れ、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やメッキ部品の割れを発見した場合は、修理を依頼してください。



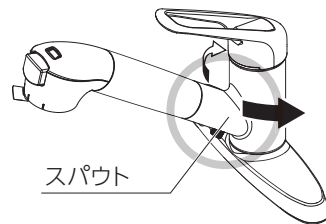
●配管周りの点検

長期にわたるご使用により、部品が劣化・摩耗などで破損する可能性があります。定期的に(2回以上/年)キャビネット内や点検口内など、配管周りのガタツキや水漏れがないか確認してください。



●スパウトを定期的に動かす

長時間動かさなかったときなど、水アカなどの付着によって動きが悪くなることがあります。スパウトを定期的に動かしてください。

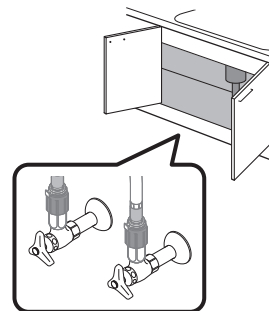


※無理に動かそうとすると配管に負荷がかかり水漏れの原因になります。動きが悪い場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや水が止まらないなど、緊急を要するときは止水栓または水の元栓を閉めてください。

シンク下の止水栓

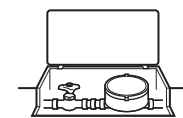


水の元栓

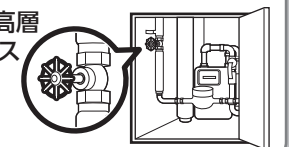
●キー式



●ハンドル式



●マンションなどの中高層住宅の止水栓ボックス



お問い合わせの前に

異常が生じた場合は次頁の確認内容を点検し、調整してください。次ページの確認内容を点検し、調整して良くならない場合や、項目に当てはまらない現象が生じた場合はタカギ・コミュニケーションセンターまでご相談ください。

タカギ・コミュニケーションセンター ミズはよい水

通話料無 0120-328-413 電話受付:24時間(年中無休) <http://www.takagi.co.jp/>

【お知らせ】ウォーターハンマー(水撃)現象とは

急に水を止めたときに「ドン!」という大きな音をする現象です。ウォーターハンマー現象は配管や水圧など、さまざまな要因で発生し、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますので、レバーハンドルをゆっくり閉め、ウォーターハンマー現象を発生させないように注意してください。

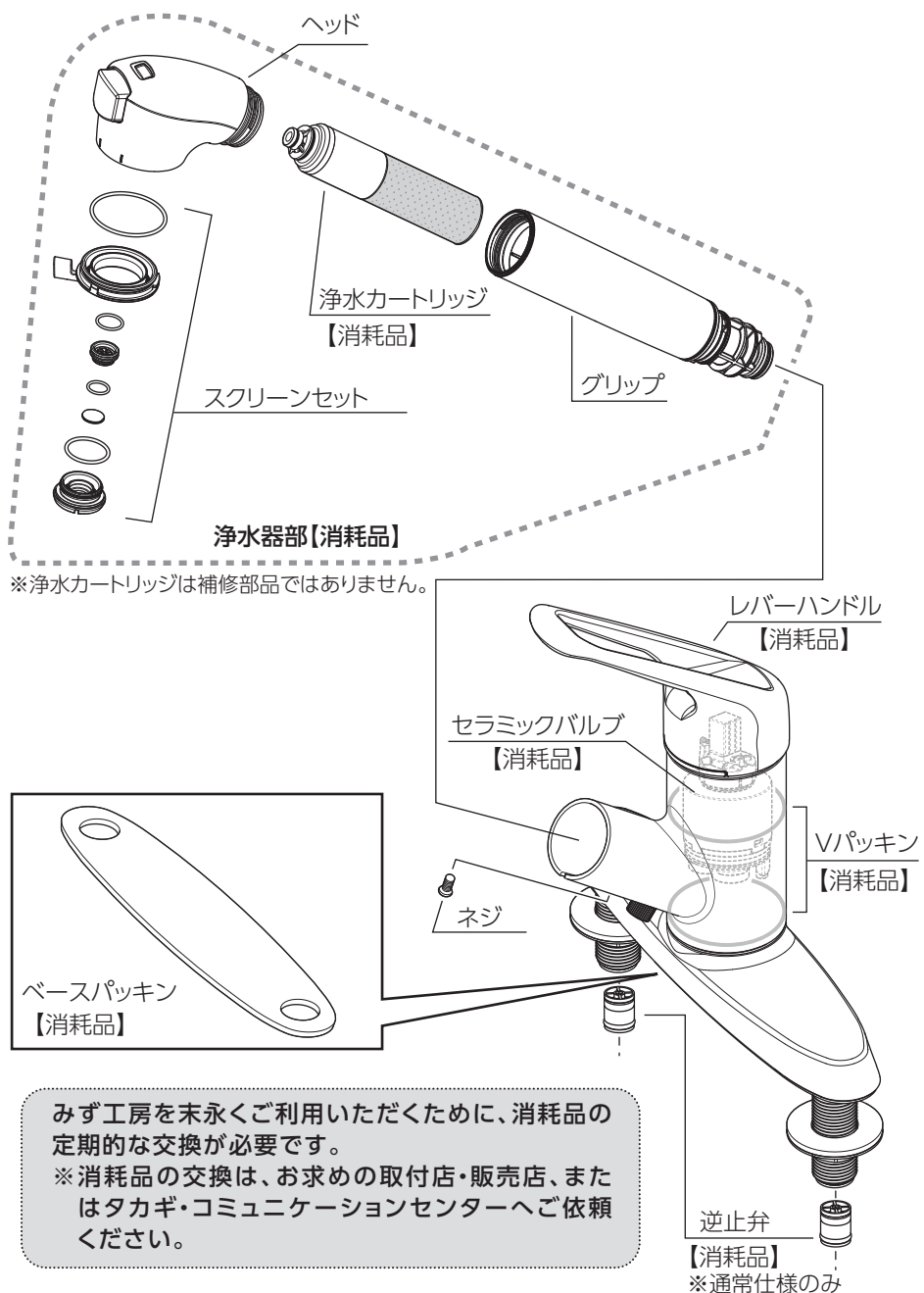
故障かな?と思ったら

お問い合わせの前に(つづき)

現象	確認内容	参照ページ
浄水も原水も吐水量が少ない	止水栓が充分開いているか確認してください。	p.11
	吐水部またはストレーナーが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.21 p.25
浄水の吐水量が少ない	浄水カートリッジが適切な時期に取り替えられているか確認してください。取り替えられていない場合は、浄水カートリッジの交換をしてください。	p.15 p.16
高温しか出ない	水側の止水栓が充分開いているか確認してください。	p.11
低温しか出ない	湯側の止水栓が充分開いているか、水側の止水栓を開けすぎていないか確認してください。	p.11
	給湯器の温度設定が適切か確認してください。	—
温度調節がうまくできない	止水栓が充分開いているか確認してください。	p.11
	給湯器の温度設定が適切か確認してください。 吐水部またはストレーナーが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	— p.21 p.25
吐水時に浄水器部が飛び出る	吐水部またはストレーナーが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.21 p.25
斜めに水が出る	吐水部が目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.21 p.23
浄水時にピーと音がする/流量が少ない	浄水カートリッジが目詰まりしている可能性があります。浄水カートリッジの交換をしてください。 ※水質が著しく悪い原水の場合、浄水カートリッジの劣化や目詰まりが早くなる場合があります。	p.16

現象	確認内容	参照ページ
水栓根元に水がたまる	拭き取っても根元に水がたまる場合は消耗品の摩耗や劣化が考えられます。タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。 ※このような現象はご使用期間が短い場合でも、ゴミなどが部品に噛み込んで発生する場合があります。	—
水を止めたあとに、少しの間水が垂れる	吐水口部からの水垂れは浄水器部内部の残留水が排出されるものです。故障ではありません。	—
	吐水部にゴミなどが目詰まりして、水の流れが変わり、止水時に水のきれが悪くなる場合があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。 浄水カートリッジが目詰まりしている可能性があります。浄水カートリッジの交換をしてください。	p.21 p.23 p.16
スパウトの動きが悪い	スパウトを長期間動かさずに使用すると、可動部に水アカなどが付着し、動きにくくなります。定期的にスパウトを動かしてください。動きが悪い場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。	p.27
浄水/原水ボタンの切り替えができない	浄水カートリッジが入っているか確認してください。浄水カートリッジが入っている状態で切り替えができない場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。	—

分解図



みず工房を末永くご利用いただくために、消耗品の定期的な交換が必要です。
※消耗品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはタカギ・コミュニケーションセンターへご依頼ください。

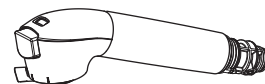
補修部品

製品機能の維持には欠かせない部品です。
ご不明な点はタカギ・コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

※シリーズによって部品の形状は異なります。

お客様にて交換できる部品

■浄水器部

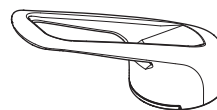


■スクリーンセット

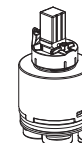


専門業者にて交換対応となる部品

■レバーハンドル



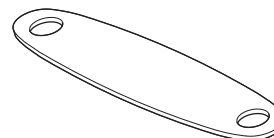
■セラミックバルブ



■逆止弁(水側・湯側)



■ベースパッキン



■Vパッキン

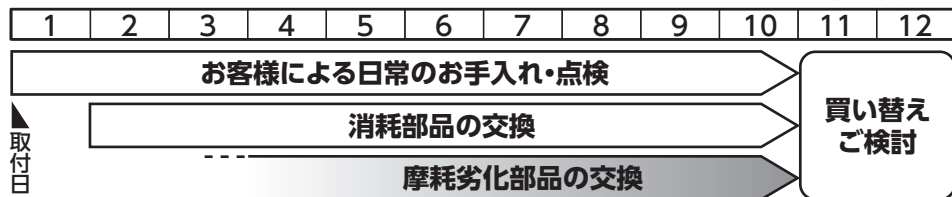


タカギに消耗品の交換や修理をご依頼の場合は、【出張料】+【技術料】+【部品代】の料金が必要です。

補修部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えが発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造打ち切り後10年です。

製品の点検・交換スケジュール

使用年数



取付日

消耗部品(機能を保つ上で消費され、やがては交換されるもの)と摩耗劣化部品(摩擦などにより摩耗し、適正な動作をしなくなるもの)を総称して消耗品と表記しています。

商品仕様

●水栓	
材料の種類	<原料樹脂>ABS樹脂、ポリアセタール、 ポリフェニレンサルファイド <金属材料>しんちゅう、ステンレス、銅 <ゴム材料>EPDM、NBR、シリコーン
使用可能な最小動水圧	0.05MPa
水栓使用水圧	0.05MPa(動水圧)～0.75MPa(静水圧)
耐熱温度	60℃
⚠️ 使用上の注意	●製品の破損や変形による水漏れ事故防止のため、湯をご使用の場合は60℃以下で使用してください。●凍結させないでください。●本品は台所用浄水器です。浴室、洗面用には使用しないでください。●給湯器などの能力によって吐水温度、吐水量の変化があります。使い始めには、水温を確かめてから使用してください。●吐水口に汚れが付着した場合は、汚れを除去し、10秒以上通水してから使用してください。●水栓を拭くときは、必ずやわらかい布を使用してください。

保証書

無料修理規定

- 取扱説明書にしたがった正常な使用・維持管理状態で保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、ご購入店又は当社にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
 - ご転居、ご贈答品などで本書に記載のご購入店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 使用・維持管理上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - 食洗器など、周辺設備の追加・改造に起因する製品及び周辺設備の故障及び損傷。
 - 温泉水、中水、飲料不可な井戸水利用による故障及び損傷。
 - お買い求め後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、凍結、結露、公害などの自然現象や住環境に起因する不具合。
 - 砂やゴミかみによる不具合及びパッキン類・逆止弁・セラミックバルブなど消耗品の劣化に起因する不具合。
 - 汚れや経年劣化による色あせなどの外観上の不具合、通常のお手入れ不足による不具合。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお客様名、ご購入店名、お買い上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後においてもご不明な点は、当社までお問い合わせください。

お名前	シリーズ/品名
ご住所 〒	・JL3シリーズ 蛇口一体型浄水器 みず工房クリーン2ホール水栓
ご購入店名	
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日から2年間 (登録により8年の延長保証) ※浄水カートリッジ・消耗品は除く

株式会社 タカギ